

入札公告及び特記仕様書への「週休 2 日モデル工事」である旨の明示

1. 入札公告への明示

週休 2 日モデル工事は、入札公告に以下のとおり記載するものとする。

入札参加者募集要項【別記】

1. 対象工事の概要 その他

- ・本工事は、週休 2 日モデル工事（発注者指定型）の対象工事である。

2. 特記仕様書への明示

週休 2 日モデル工事は、特記仕様書に以下のとおり記載するものとする。

特記仕様書

第〇条 週休 2 日モデル工事

1. 本工事は、週休 2 日モデル工事（発注者指定型）の対象工事である。実施に当たっては、仙台市水道局週休 2 日モデル工事試行要領により行う。要領は、以下によるものとする。

<https://www.suidou.city.sendai.jp>

[トップページ>事業者の方へ>技術管理情報>要領・要綱等]

（受注者の責めによらず週休 2 日に取り組むことができない期間として、対象期間に含めない期間がある場合は、以下の例に倣い記載すること）

2. 本工事において、以下の期間は、受注者の責めによらず週休 2 日により組むことができない期間とする。

内容（対象作業等）	期間
〇〇工（No. 3+10R ～ No. 5+5L）	〇日間
〇〇工（P1～P2）	〇年〇月〇日から〇年〇月〇日
〇〇期間中	〇〇から〇〇までの期間

土木・配管工事における週休 2 日モデル工事の工期設定の考え方

1. 準備期間

準備に要する期間は 4 5 日を基本とし、工事規模、地域の状況及び工事内容に応じて設定するものとする。

2. 施工に必要な実日数

施工に必要な実日数は、日当たり作業量に基づくネットワークにより、一連の作業に必要な日数を算出する。

3. 不稼働日割増率

休祝祭日、天候不順等により、現場の作業が休止することを考慮し、1 箇月 30 日当たり 20 日を稼働日、10 日を不稼働日とする。

不稼働日割増率の算出方法

例：不稼働日割増率＝1.5（稼働率＝66.6％）とする。

4. その他の不稼働日

休日及び降雨・降雪日以外の不稼働日数には、次のことを考慮する。

① 工事の性格の考慮

工事を行うにあたっては、その工事特有の条件がある。その条件によっては、その条件を考慮した工期設定を行う必要があり、その条件に伴う日数を必要に応じて加算する。

② 地域の実情の考慮

当該工事を行う地域によっては、何らかの理由（例：地域の祭りなど）により施工出来ない期間等がある場合は、それに伴う日数を必要に応じて加算する。

③ その他

上記①、②以外の事情がある場合は、適切に見込むこと。

5. 後片付け期間

後片付け期間は 4 5 日を基本とし、工事規模、地域の状況及び工事内容に応じて設定するものとする。